

学童だより

2023年12月13日

No. 15

富岡児童クラブ

陽が落ちるのが早くなりました。外遊びに行っても5時15分を過ぎるとあっという間に暗くなるので、その頃には帰るようにしています。寒さよりも外遊びといった子ども達で、本当に元気だなと思います。

あと10日ほどで冬休みです。色々と楽しみにしていることもあるようです。短い期間ではありますが、楽しく過ごせるようにしていきたいです。

お気に入りの遊びは

子ども達は外遊びが大好きですが、室内で遊ぶ時は積み木が人気です。たっぷり時間が取れた日に「積み木で遊びたい」となり、久しぶりに積み木をたくさん出して遊びました。友達と一緒にお部屋を作って木の人形も使ってごっこ遊びをしたり、二階建て、三階建てのお家を作ったり、一人で始めた塔に他の子も興味を示して協力して自分たちよりも高い塔にしたりと色んな遊びに広がっておもしろかったです。



お手伝い ありがとう！！

例年だと秋まで待たずにイチオウの葉っぱが散ってしまうのですが、今年は黄色に色づきました。沢山散ったイチオウの葉っぱを自分たちからほうきやちりとりを持って来て掃除をしてくれてとても助かりました。



※考えてみませんか？

11月号の「真宗保育」第494号の記事に衝撃を受けました。(公益社団法人大谷保育協会発行)「スマホ時代がやってきた」です。現在子育て中の保護者の皆さまにもぜひ読んでいただきたいと思います、別紙でご紹介いたします。保育園の園だよりでもお知らせしましたので今回は学童の単独の方へのみ配布します。感想をお聞かせ下さると幸いです。

菌ちゃんの畑にほうれん草の種を蒔きました

土作りから始めた菌ちゃんの畑にほうれん草のたねを蒔きました。

ホクホクになった土に小さい種を優しく蒔く子ども達の姿がかわいかったです。収穫はまだまだ先ですが、今は芽が出てくるのを待っているところです。ほうれん草の生長を見守って、水かけなどのお世話もしっかりしていかれることでしょう。

そう思っていた月曜日、ほうれん草の小さな芽が出ていました。しかも、子ども達が帰ってくるなり、「先生、ほうれん草の芽が出ていますよ！」と言うではありませんか！私たちが言わなくても、ちゃんと関心を持って見てくれていたんだなと嬉しく思いました。



発表会に向けての合奏の練習第2弾

発表会で演奏する「さくらさくら」の練習に、さらに熱が入ってきました。大分弾けるところが増えてきて、おもしろさを感じているようです。一人でコツコツと練習する過程を経て、この頃はお友達と一緒に弾く楽しさも味わっています。

鍵盤ハーモニカの子達は、音階だけでなく指使いも覚えないとスムーズには弾けません。なので、音階も指使いも正しくできた時は、とっても気持ちよさそうです。

マリンバの子達は、音階を口で歌いながら弾いていますが、力が入りすぎて強い音になってしまうと、「いい音でだったよね」と確認し合っています。

打楽器の子達は、多喜先生に教えてもらって日々頑張っています。叩くリズムを覚えるのに、自分達の名前が入っていたりでおもしろく覚える工夫がしてあり、すごいなあと思います。

まどか先生が来て下さる日も楽しみにしていて、普段の練習よりもピリッとして取り組み、教えて下さることを吸収しようとする意欲がすごいです。それだけおもしろいのでしょう。次の日も、「今日もまどか先生来る？」と聞いてくる子ども達がかわいいです。

合唱を教えて頂いた時、子ども達がどんどん声高らかになり、顔つきが真剣な中にも歌う楽しさを感じているのが歌っている様子から伝わってきました。まどか先生の魔法です。思わず子ども達の顔を覗き込んでしまうほどでした。あと1曲は検討中です。今年もいい歌との出会いを大切にしたいです。

発表会は年が明けてからの2月17日(土)です富岡公民館を予定していますので、ぜひ見に来て下さい。



お知らせ

・冬休みの出欠のアンケート用紙を配布しています。給食の準備がありますので、必ず提出して下さい。また冬休みの宿題が終わったら、各自で学習できる問題集を今のうちに用意しておいて下さい。

・感染症が流行する季節になってきました。帰ってきてからの手洗いを毎日促していますが、すぐに手洗いにいく子、言われても知らんぷりしている子もいます。学童は集団で生活する場ですので、一人ひとりが気をつけないと、あっという間に病気が広がってしまう可能性もあります。お家の方からも手洗いの大切さを話していただき、ハンカチ持参の協力をお願いします。